

平成31年

「人に、環境に・・・ふれあいのまち衣川台」を目指して！

秋の天神川清掃

10月20日(土) 小雨模様でお天気の悪い中、多くの自治会員の皆様と公園愛護会の方々の協力を得て、天神川沿い南側遊歩道の除草と垣根の刈り込み作業を実施いたしました。ご協力ありがとうございました。作業をしている間に雨も止み、天神川の作業終了後、引き続き、1～7組の自治会役員で東公園の清掃、8～15組の自治会役員は通学路の花壇の清掃を行いました。公園愛護会は日常維持管理作業の南公園の清掃を行いました。愛護会の皆様、いつもありがとうございます。



第2回 衣川台の未来を語る会

11月18日(日) 南自治会館にて「第2回 衣川台の未来を語る会」が開催されました。

役員をやりたくない自治会を退会する方が跡を絶たず、このままでは自治会の維持そのものが危ぶまれます。組長の仕事をもっと軽減し、しかし、催し物をこれまで通り実施するためにはどうすればいいのか？

出来ないのだったら、活動を止めてしまったらどうか、衣川台だよりは本当に必要なのか？自主防災部で出来ることの限界などなど。本音の意見交換がなされましたが、そう簡単には結論は出ません。次年度以降もこの検討が継続されることを期待します。衣川台の未来のため、子供達に何を残せるか、みんなで一緒に考えませんか？



仰木の里学区 敬老の集い

9月17日（月・祝）仰木の里市民センターにて、仰木の里学区 社会福祉協議会主催の敬老の集いが開催されました。衣川台にお住まいの70歳以上の方 275名の内、20名を超える方が参加されました。仰木の里東幼稚園児のわらべうたメドレーに始まり、仰木の里小学校、里東小学校の6年生代表の作文発表、アトラクションでは滋賀ハーモニカ 笑好吹（エコーズ）の皆さんによるクロマチックハーモニカ演奏を楽しみました。



銀フェス ～ 高齢者の集い ～

世話人：福祉委員 藤原 美代

10月21日（日）南自治会館にて～高齢者の集い～ 銀フェス が開催されました。

銀フェスとは、おしゃべりが得意な方も、そうでない方も、ご高齢の方もそのご家族の方も、どなたでも参加いただける高齢者のための集いです。自治会と福祉委員、民生委員、老人クラブみどり会、オアシスの協賛で、堅田あんしん長寿相談所の協力も得て開催されました。盛り沢山の楽しい企画で、日曜日の午後のひとときを楽しく過ごしました。



総合司会の 11組 藤原さん



あんしん長寿相談所の面白いお姉さんがゲームを盛り上げて下さいました



伝言ゲームで迷走??



13組 石塚さんの“東海道をゆく”
京都三条大橋から東京日本橋まで
24日間で826,000歩 600kmの道中記



ゲームの賞品は、12組 野間さんの手作りパズルやなべ敷き！プロ並みの品でした！



家庭菜園は最高さ！



どうしたら百歳まで元気で居られるの？



最後はみんなで「いきいき百歳体操」



私の生い立ち聞いて聞いて！



終活に興味津々

おしゃべりタイム 相談会

仰木の里学区 怪スポーツ大会

9月9日（日）仰木の里東小学校にて開催されたインディアカ大会とグランドゴルフ大会に出場しました。

グランドゴルフ 団体優勝！



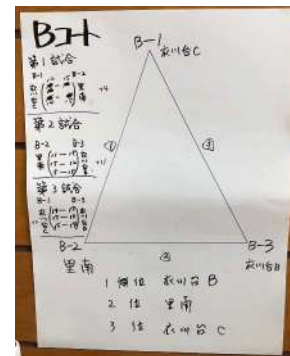
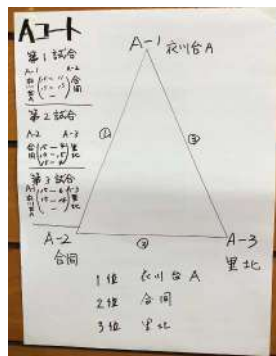
最後はみんなで記念撮影



降雨によるグランドコンディションが悪い中
2位とは1打差の僅差で勝ち取りました

インディアカ A、Bチームダブル優勝！

参加チーム6チームの内、何と3チームが衣川台でした！各コート3位まで賞品授与されます。
要するにどのチームも賞品ゲットできる素晴らしい（美味しい？）大会でした。（笑）
チームワークの結集が奏功しました。



Aコート：優勝 衣川台A（中村組）
Bコート：優勝 衣川台B（松井組）
Bコート：3位 衣川台C（藤原組）



最後はみんなで記念撮影



インディアカってなに？
羽根のついたバドミントンのような
ボールを、ネット越しに手で打ち合
う団体競技。
コートは、バレーの形式とほとんど
同じでバレーに似たスポーツです。
羽根がついているため、滞空時間
がとても長いです。

仰木の里学区市民運動会 10月8日（祝）

10月8日（月・祝） 仰木の里東小学校にて仰木の里学区市民運動会が開催されました。前日が天候不良のため翌日に順延されての開催でしたが、お天気も回復して暑いぐらいのいいお天気の中、多くの方が参加して下さいました。一日ずれたために出場選手の変更もあり、選手のやり繰りが大変でしたが、選手の皆さんの奮闘のおかげで**117点で18自治会の内、総合7位という好成績**でした。

地区対抗リレー

小学1～3年、小学4～6年、中学生、16～19歳、20代、30代、40歳以上の男女、計14名の自治会の総力を挙げての対抗リレー。衣川台は5位という好成績でした。



アンカーは会長！

みんなでジャンプ

小学4年生以上20名で3分以内で、連続何回跳べるかな？
衣川台は残念ながら、18チーム中10位に終わりました。



ジャンボボールリレー

16歳以上、男女各4名、衣川台は第2組で6チーム中何と1位！



仰木の里学区市民運動会 10月8日（祝）

玉入れ

16歳以上、女20名+65歳以上男女5名、計25名
2回の合計点で、18チーム中5位と健闘しました。



結構入ってるぞ！

ホールインリレー

60歳以上男女問わず5名
第2組で、6チーム中4位、残念



負けたら大変ジャンケンポン

小学生男女各2、中学生男女各1、
16歳以上男女各2、計10名+自治会長
第1組で9チーム中8位、残念



里南の自治会長、ジャンケン強過ぎ！

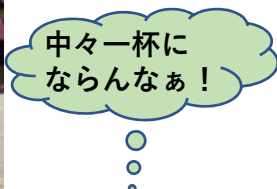
みんなで力を合わせて

小学生5名+50歳以上4名、計9名
第1組で6チーム中2位の好成績！



滴水レース

小学生以上、男女問わず9名
18チーム中15位、残念



中々一杯にならんあ！



慎重すぎてもあかんのかなあ・・・

仰木の里学区市民運動会 10月8日（祝）

綱引き

中学生以上、男女各10名、計20名



強豪がつぶし合いを
してくれて、いいと
ころまでいきました
第1組9チーム中
惜しくも2位！！



その他の競技



【なかよくかけっこ】

【くぐって、くぐって】



【里のかごやさん】

何故か衣川台のおっさん
軍団が大量出場???



母は強し！

【二人で仲良く】

【障害物競走】

仰木の里学区 文化祭 10月21日～11月11日

10月21日～11月11日まで仰木の里市民センターにて文化祭が開催され、各種サークルや個人の作品が展示され、衣川台の方も多数参加されました。発表、展示、体験、ジュニア作品展、菊花展と盛り沢山の内容で、全てを取材することは出来ませんでしたが、少しでも雰囲気をお伝えしたいと思います。

菊花展



衣川台からは、安部 保さん、小口 和紀さんが出展されました

展示の部

自治会の部



衣川台（かしまし会）：山内 伊和子さん、池田 薫さん、長久 京子さん、木村 順子さん、福島 真須美さん、安江 容子さんの作品

野間 八十一さんの
【きままな木工】



仰木の里学区には、多くのサークルがあります。すべてを掲載することは出来ませんが、写友会、鳩の会、長月句会、アートフラワー布花サークル、書道千樹、油絵同好会、シニア仰木の里、ゆりの木会、新俳画さわらび会、水彩同好会、もなみ、押し花アート花凜、やよい会などなど あなたも何か打ち込める趣味を見つけませんか？



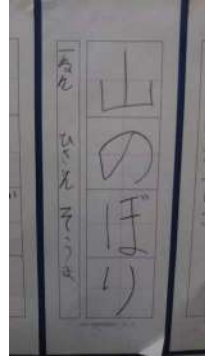
ジュニア作品展 (敬称略)



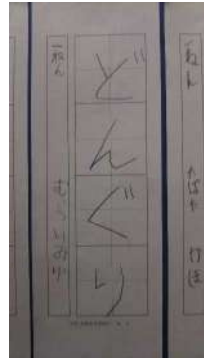
小1：石井あずみ



齋藤たける



久江そうま



村井みゆ



安江ゆう



曾根あおい



小1：中永みき



小1：濱野さきな



小3：吉田なな



小4：大村れおな



小4：鍋嶋みさと



小5：伊藤りく



須藤なぎ



濱野はやと



山崎ゆうあ



小6：一柳あまね



尻江ゆいと



堀内みさき



小6：上野ももか



鍋嶋まさと



吉田ゆきの



中2：須藤ふうこ

自治会傘下団体の活動

衣川台オアシス

代表：田中 正彦

アルミ缶回収で一般回収協力者優秀賞受賞！

衣川台オアシスは平成30年11月22日アルミ缶リサイクル協会から、平成30年度アルミ缶一般回収協力者優秀賞を受賞しました。平成30年度 一般回収協力者表彰は全国から90団体の推薦があり、厳正なる審査の上、63団体が優秀賞に決定。滋賀県からは衣川台オアシスを含めて3団体が受賞しました。また、小・中学校回収協力者表彰は全国で54校、滋賀県からは1校が受賞しました。

今回の受賞は、衣川台オアシス発足の平成13年度以降、永年にわたり衣川台住民の皆様から一缶一缶の回収にご協力いただきました蓄積であり、衣川台オアシススタッフと住民の皆様が一体となった回収活動が、特に優れていると評価されたものです。ありがとうございました。

今後も引き続きアルミ缶リサイクル回収に格別のご支援ご協力をお願いいたします。



アルミ缶リサイクル協会 末永裕一理事から表彰状と記念品（5万円）を受賞



受賞者一同の記念写真
（昭和アルミニウム缶株式会社彦根工場）

アルミ缶リサイクル協会は、昭和アルミニウム缶、大和製罐、東洋製罐などアルミ缶製造7社、神鋼商事、住友商事、丸紅、三井物産、三菱商事など商社7社、アサヒ、キリン、サッポロ、サントリーなどビール・飲料製造5社、神戸製鋼、昭和電工、日本軽金属、三菱アルミニウムなどアルミ圧延製造5社など29社が会員会社となり、「高度な循環型社会を実現するために」アルミ缶のリサイクルを推進することで、資源、エネルギーの有効利用を図り、空き缶公害防止による自然環境保護に寄与することを目的として設立されています。今後も安定して90%以上のリサイクル率を維持することを目指した諸活動を展開されており、集団回収への協力と支援は大きな柱であり、その一環として、「小・中学校回収協力者表彰」、「一般回収協力者表彰」が行われています。

衣川台公園愛護会

代表世話人：石塚 泰洋

仰木の里フェスタで江州音頭！

10月28日（日）御呂戸川緑地公園で開催された仰木の里フェスタに衣川台公園愛護会 江州音頭同好会の皆さんが参加され、夏祭りで鍛えられた江州音頭を披露されました。



いいお天気で野外で唄うのは
気持ちいい～



楽しそうに太鼓を叩く田村さん



自治会傘下団体の活動

衣川台老人クラブ（みどり会）

会長：山口 信治

会計&事務担当：牛尾 定勝

11月6日（火）仰木の里老人クラブ連合会の日帰り研修バス旅行に参加

みどり会 岡田副会長の企画・引率で、仰木の里老人クラブ連合会の49名が、平成30年度日帰り研修バス旅行として、湖東豊郷町周辺の文化施設等を訪ねました。コーヒー・お酒の見聞や、故郷に近代的な小学校を寄贈した偉人と設計者ヴォーリス、丸紅創始者とその妻等の信条と心意気を学びました。みどり会からは5名の方が参加されました。



11月25日（日）ふれあいサロン

衣川台オアシスで2回実施されたのに倣い、11月のみどり会ふれあいサロン行事として、南自治会館でコミュニケーションマージャンを楽しみました。18名もの多くの方が参加されました。



子ども会

会長：吉田 知果

『廃品お助け隊！』

10月21日（日）廃品を搬入困難な方のお宅へ子供達が回収に伺い、少しでも衣川台の皆さんのお役にたとう!! という活動、『廃品お助け隊』を実施しました。たくさんのご協力ありがとうございました!! 今後も遠慮無く、どしどしご利用下さい。



サークル寺子屋

代表：星川 弘美

『お餅つき大会』

11月25日（日）気持ち良い秋晴れのもとお餅つきをしました。大人も子どもも回数を重ねる毎に上手になってきました。



衣川台自主防災部

防災オリエンテーション

9月2日（日）南自治会館にて、自治会住民の防災知識の向上と防災意識の醸成を目的として、自主防災部による防災オリエンテーションが実施されました。

衣川台を襲う地震とその規模、および具体的な被災の想定について、自主防災部役員による詳しい説明がされ、常日頃から何をしておくべきか、有事の際にどのような行動を取るべきかについて、みんなで考える良い機会となりました。



衣川台 第2回 防災訓練 & 仰木の里学区自主防災会総合防災訓練

11月11日（日）すがすがしい秋晴れのもと、自主防災部による第2回防災訓練および、仰木の里学区自主防災会の総合防災訓練が実施されました。甚大な地震災害により避難指示が出たという想定で、衣川台南公園に一時避難し、通学路ルートを通して仰木の里東小学校まで集団避難訓練を行い、その後、仰木の里自主防災会の総合防災訓練に参加しました。



衣川台南公園に一時避難



南公園を出発、車椅子は後ろ向きに



通学路を東小学校に向けて移動



仰木の里東小学校に到着



仰木の里東小学校では、大津市消防団による救出、搬送、応急救護などの説明、訓練を受けました。参加人員は昨年度より多く、衣川台南公園への一時避難訓練が121名、学区の防災訓練には110名の方が参加されました。



救出、搬送、応急救護などの訓練が実施されました

防災訓練や自主防災部行事に参加を！！

筆頭副部長 上田 孝

平成30年度もあとわずかとなり、自主防災部の主な行事も終わりました。
ところで、最近思うのですが、我々自主防災部は、「**今年度の自主防災部の活動を通じて、衣川台の住民の皆さんに、どれだけ防災に対する知識、認識、意識を上げられたのかなあ**」っと。
前回9月の衣川台だよりで田村事務局長より、**＜大きな地震は必ず起こる＞、＜震度5弱以上で迷わず安否確認を行う＞、＜安否確認は「共助」のための大事な行動＞**という記事が掲載されました。
この内容について、住民の皆さんが本当に分かっていたideているのか。

9月の防災オリエンテーションでは、滋賀県地震防災ブックをテキストに「地震に対する衣川台の置かれている現状」や「いざ地震となった時の行動」について分かりやすく説明をさせていただき、また、11月の防災訓練では、応急処置、救急搬送、救出救助訓練を実施しました。

間違いなく**参加された方々は防災に対する知識、意識を高めていただいた**と確信しています。
なぜならば、参加されている顔ぶれがいつも同じだからです。つまり、いつも参加されている方々は、それが必要・重要と感じていただけており、必然的に、次も参加いただいているということだろうと思います。逆に、毎回不参加の方々は、自主防災活動をそれほど必要・重要とは感じておられないということなのでしょう。

本当に、いざ地震となった時に先ず何をしなければならないのか。自分たちだけで、家族全員の命を守れるのか。共助は「助け合う」ことであり、誰かが助けに行かなければ助けてもらえないわけであり、助けてもらうためには、助けに行かなければならないということです。

阪神大震災で助かった人の80%は共助です。

日常生活において、今は未だ自主防災の必要性、重要性を実感されておらず、自主防災部行事への不参加の皆さんも、是非一度、ご参加をいただき、その目で確かめていただくのもよいのではと思います。

今後の行事予定

■ カルタ倶楽部

百人一首を不定期で楽しんでいます。

主催：サークル寺子屋

詳細は2組 須藤洋子 090-1448-1254 まで

■ 子ども会 歓送迎会

2月24日（日）：南自治会館

小学校を卒業する6年生と新しく仲間入りする新1年生とみんなでゲームをして遊び、交流を深めたいと思います。

■ いきいき百歳体操（健康寿命を延ばす）

世話人：11組 山根 正典

毎月木曜日（1、2、3週のオアシス前の時間）

12:30～13:00：南自治会館

いきいき体操のDVDを北自治会館で観ることができます。また、ご家庭でDVDを観たい方は、貸し出しすることもできます。

お問い合わせは、11組 山根 正典まで

■ 衣川台自治会・自主防災部 総会

3月17日（日）13:00～：南自治会館

編集後記

ようやく3回目の発行にたどり着きました。12月15日発行の予定が2ヶ月も遅れてしまい、大変申し訳ありません。今回は、秋の文化体育事業として、自治会対抗の市民運動会と学区の文化祭の2つの大きな行事があり、写真の枚数が半端ないほど多く、選定に時間が掛かりました。極力、参加された方々の写真を載せようと努力いたしましたが、全部を載せる訳にも行かず、漏れた方はご容赦下さい。

あと1号、何とか出せるように頑張りたいと思いますので、傘下団体の原稿、お待ちしております。

衣川台自治会ホームページ

<http://www.kinugawadai.com/>



12組 山根 正睦・志寿子